

平成27年度事業報告書

特定非営利活動法人

「豊川いなり寿司」で豊川市をもりあげ隊

1 事業実施の概略

特定非営利活動法人豊川いなり寿司で豊川市をもりあげ隊は、豊川市内で製造し、かつ、販売をしている「豊川いなり寿司」を、全国的な人気を持つ豊川市のブランドとして普及、発信する事業を行い、交流人口の増加や改善を図り、まちづくりの推進や地域経済の活性化に寄与することを目的として、下記の事業を計画実施した。

具体的には、本法人の定款第5条第1項第1号の事業として、「豊川いなり寿司」による、イベント実施・参加事業、「豊川いなり寿司」を使った、市民まちづくり意識啓発事業、「豊川いなり寿司」に関する、広報PR事業及び同条同項第2号の事業として、「豊川いなり寿司」関連事業者とのタイアップ事業を実施した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 「豊川いなり寿司」による、イベント実施・参加事業

ア とよかわまちおこしフェスタ2016「第7回豊川いなり寿司フェスタ、第2回いなりんピック事業

(ア) 事業内容

「豊川いなり寿司」のブランド化を普及、発信するメインイベントとして、豊川いなり寿司食べ比べ選手権、ゆるキャラ大集合および物産展などを実施した。

(イ) 開催日

平成28年3月12日(土)

(ウ) 会場

豊川市総合体育館および体育館前広場

(エ) 従事者の人数

運営従事者 約20名

(オ) 受益対象者の範囲及び人数

東三河を中心とした一般市民、来場者約2万8千人

(カ) 費用

358,068円

(内訳)

運営協力費	300,000円
消耗品費	27,968円
食糧費	30,100円

(キ)収 益

214,400円

(内訳)

運営協力費 214,400円

イ B-1グランプリ出展事業

(ア)事業内容

平成27年度に青森県十和田市で開催された、ご当地グルメでまちおこしの祭典「B-1グランプリ本大会」及び、B-1グランプリ関連大会に出展し、料理の提供を通じて豊川市を幅広くPRした。

(イ)実施日

- ①平成27年5月23日(土)～24日(日)「おいでん祭 B-1グランプリコーナー」
- ②平成27年7月19日(日)「石巻出発祭ちゃちゃ丸フレンズフェスタ
×B-1グランプリ」
- ③平成27年9月20日(日)「日韓交流おまつり2015 in ソウル」
- ④平成27年10月3日(土)～4日(日)「第10回B-1グランプリ」
- ⑤平成27年10月24日(土)～25日(日)「海山里まつり×B-1グランプリ」
- ⑥平成28年2月20日(土)～21日(日)「吉原まるごとフェスタ」

(ウ)実施場所

- ①豊川市総合体育館前広場
- ②宮城県石巻市中瀬公園
- ③韓国 ソウル
- ④青森県十和田市中央駐車場会場
- ⑤福井県坂井市みくに文化未来館周辺
- ⑥静岡県富士市吉原商店街周辺

(エ)従事者の人数

出展従事者 延べ 112名

(オ)受益対象者の範囲及び人数

- ①イベント参加する一般市民 17万8千人
- ②イベントに参加する一般市民 1万人
- ③イベントに参加する韓国国民 約20万人
- ④イベント参加する一般市民 33万4千人
- ⑤イベント参加する一般市民 3万人
- ⑥イベント参加する一般市民 4万3千人

(カ)費用

3,410,710円

(内訳)

旅費・交通費	1,831,638円
原材料費	680,166円
運搬費	377,494円

出展料・負担金	50,000円
雑費	471,412円
(キ)収 益	
クーポン精算金・豊川いなり寿司売上	2,147,150円

ウ まちおこしイベント参加事業

(ア)事業内容

市内、県内および県外の祭礼やイベントに参加し、「豊川いなり寿司」の普及、発信を通じて豊川市をPRした。

(イ)実施日

平成27年4月～平成28年3月

(ウ)実施場所

豊川市内及び愛知県内、県外周辺地域

(エ)従事者の人数

運営従事者 2名～50名

(オ)受益対象者の範囲及び人数

一般市民 約1,000人～30万人

(カ)費用

275,122円

(内訳)

旅費・交通費	38,330円
原材料費	225,513円
運搬費	0円
雑費	11,279円

(キ)収 益

豊川いなり寿司販売収益 577,300円

エ 毎月17日 「いいな、豊川いなり寿司」の日PR事業

(ア)事業内容

市内、県内へ「いなりん」と一緒に参加し、「豊川いなり寿司」の普及、発信を通じて豊川市をPRした。

(イ)実施日

平成27年4月～平成28年3月 ※毎月17日

(ウ)実施場所

豊川市内及び愛知県内、県外周辺地域

(エ)従事者の人数

運営従事者 2名～10名

(オ)受益対象者の範囲及び人数

一般市民 約1,000人～30万人

(カ)費用 0円

(キ)収 益 0円

② 「豊川いなり寿司」を使った、市民まちづくり意識啓発事業

ア 市内保育園、小中学校及び各地での普及事業

(ア)事業内容

市内保育園のおやつ、小学校、中学校の給食の献立に「豊川いなり寿司」の採用を市に要望、また小学校及び各地で、豊川いなり寿司教室を実施し普及を進めた。

(イ)実施日

平成27年4月～平成28年3月

(ウ)実施場所

豊川市内保育園、小学校、中学校

(エ)従事者の人数

運営従事者 10名

(オ)受益対象者の範囲及び人数

豊川市内保育園児約5,000人、小学生約18,000人、中学生約9,000人
その他20人

(カ)費用 13,024円

(キ)収益 34,989円

イ 地産地消創作豊川いなり寿司コンテスト事業

(ア)事業内容

地産地消の「豊川いなり寿司」開発を目的に、市内の小学生、中学生から地産地消の創作豊川いなり寿司レシピを募集、優秀作品を表彰した。

(イ)実施日

平成28年3月12日(土)

(ウ)実施場所

豊川市総合体育館前広場

(エ)従事者の人数

運営従事者 10名

(オ)受益対象者の範囲及び人数

豊川市内小中学生 約200名

(カ)費用 消耗品 29,540円

(キ)収益 0円

ウ 小学校出前授業

(ア)事業内容

次世代を担う、子供たちの郷土愛を育み、まちおこしに関心をもってもらうための取り組みとして出前授業を実施した。

(イ)実施日

平成27年4月～平成28年3月

- (ウ)実施場所
小学校(5校)
- (エ)従事者の人数
運営従事者 6名
- (オ)受益対象者の範囲及び人数
小学生 約3,000名
- (カ)費用 0円
- (キ)収益 0円

③「豊川いなり寿司」に関する、広報PR事業

ア「いなりん新聞vol.5」作成発行事業

(ア)事業内容

豊川いなり寿司イメージキャラクター「いなりん」の名称を使用し、地元紙東愛知新聞協力のもと、もりあげ隊の活動紹介、豊川市の紹介、B-1グランプリの紹介をした。

(イ)発行日

平成27年9月17日

(ウ)発行場所

愛知県内

(エ)従事者の人数

作成従事者 3名

(オ)受益対象者の範囲及び人数

観光客及び東三河地域住民 約2万人 ※P4で2万部発行

(カ)費用 印刷費 255,960円

(キ)収益 広告収入 561,600円

豊川信用金庫、JAひまわり、豊川稲荷、ヤマサちくわ、本宮の湯、門前そば山彦、アサヒビール(株)、(株)ハクヨプロデュースシステム、他17社

イ 公認本「B-1グランプリin豊川の軌跡と奇跡」PR事業

(ア)事業内容

平成25年に開催された「B-1グランプリin豊川」の招致活動から開催実施までの、もりあげ隊、実行委員会および市民ボランティアの軌跡をドキュメンタリータッチで笠原隊長が著し、地域のまちおこし活動を全国に発信した。

(イ)発行日

平成26年10月17日

(ウ)発行場所

愛知県内

(エ)従事者の人数

著者および協力者15名

- (オ) 受益対象者の範囲及び人数
書籍購入者(3千部発行)
- (カ) 費用 0円
- (キ) 収益 71,096円(27年度販売分)

ウ おもてなし活動事業

(ア) 事業内容

豊川稲荷参拝客に対しおもてなし活動とともに、豊川市およびもりあげ隊の活動を紹介した。(ごみ拾い、いなりんとふれあい、いなりん新聞配布) お米作りin豊川(田植え)、ミラノ国際博覧会にてPR、イベントPRブースでの願い叶え所

(イ) 実施日

平成27年4月1日～平成28年3月31日

(ウ) 活動場所

豊川市内およびイタリア(ミラノ)

(エ) 従事者の人数

活動従事者 73名

(オ) 受益対象者の範囲及び人数

豊川稲荷参拝者 145万人

(カ) 費用 食糧費 41,218円

(キ) 収益 0円

(2) その他の事業

①「豊川いなり寿司」関連事業者とのタイアップ事業

ア 「豊川いなり寿司」イメージキャラクター「いなりん」を用いたまちづくり啓発事業。

(ア) 事業内容

「いなりん」グッズの監修及び販売を通じて、まちづくり啓発を進めた。

(イ) 実施日

平成27年4月～平成28年3月

(ウ) 実施場所

豊川市役所売店、豊川市観光案内所及び各地でのイベント

(エ) 従事者の人数

延べ 25名

(オ) 受益対象者の範囲及び人数

豊川市民及び来訪者 約100万人

(カ) 費用

関連グッズ仕入高 1,421,597円

グッズ販売用消耗品 45,156円

(キ) 収益

関連グッズ売上げ 2,409,956円

イ 公共交通機関事業者とのタイアップ事業

(ア)事業内容

鉄道事業者や観光バス事業者とタイアップして「豊川いなり寿司」を採り入れたキャンペーンを実施した。

(イ)実施日

平成27年4月～平成28年3月

(ウ)実施場所

豊川稲荷周辺

(エ)従事者の人数

運営従事者 13名

(オ)受益対象者の範囲及び予定人数

観光客等 約2,500名

(カ)費用 0円

(キ)収益 0円

ウ 「豊川いなり寿司」関連商品の企画、タイアップ事業

(ア)事業内容

「豊川市いなり寿司」ブランドの普及、拡大を目的に「豊川いなり寿司」関連商品や、いなりグッズの公認商品を企画開発した。

(イ)実施日

平成27年4月～平成28年3月

(ウ)実施場所

豊川市内及び愛知県内

(エ)従事者の人数

運営従事者 5名

(オ)受益対象者の範囲及び人数

豊川市民及び観光客等 約2000名

(カ)費用 0円

(キ)収益 ロイヤリティー収入 728,791円

3 会議の開催に関する事項

(1) 総会

ア 通常総会

(ア)開催日時及び場所

平成27年5月27日 18:30～20:00 豊川商工会議所

(イ)議題

- ① 平成26年度事業報告の承認について
- ② 平成26年度収支決算の承認について
- ③ 平成27年度事業計画案の承認について
- ④ 平成27年度収支予算案の承認について

(2) 理事会

ア 第1回理事会

(ア) 開催日時及び場所

平成27年5月25日 18:00～19:00 豊川市観光協会事務局

(イ) 議題

特定非営利活動法人の運営方針について

(3) 隊員会議

開催日、場所及び主な内容

- 第1回:4月16日 豊川市プリオ大講義室 B-1十和田大会取組み内容について
- 第2回:5月13日 豊川市プリオ大講義室 B-1十和田大会で行うPRについて
- 第3回:6月10日 豊川市プリオ大講義室 B-1十和田大会で行うPRについて
- 第4回:7月8日 豊川市プリオ大講義室 B-1十和田大会で提供する寿司について
- 第5回:8月5日 豊川市プリオ大講義室 B-1十和田大会参加行程について
- 第6回:8月31日 豊川市プリオ大講義室 B-1十和田大会打ち合わせ
- 第7回:9月14日 豊川市プリオ大講義室 B-1十和田大会打ち合わせ
- 第8回:10月26日 豊川市プリオ大講義室 B-1十和田大会報告
- 第9回:11月13日 豊川市プリオ大講義室 年末年始おもてなし活動について
- 第10回:12月16日 豊川市ビストロハセ 反省会
- 第11回:1月20日 豊川市プリオ大講義室 豊川いなり寿司フェスタについて
- 第12回:2月16日 豊川市プリオ大講義室 豊川いなり寿司フェスタについて
- 第13回:3月3日 豊川市プリオ大講義室 豊川いなり寿司フェスタについて

(4) 正副隊長リーダー会議

- 第1回:4月28日 ハクヨプロデュースシステム会議室 新役員、事業計画について
- 第2回:6月30日 ハクヨプロデュースシステム会議室 B-1十和田大会について
- 第3回:7月22日 ハクヨプロデュースシステム会議室 B-1十和田大会について
- 第4回:8月26日 ハクヨプロデュースシステム会議室 B-1十和田大会について
- 第5回:11月13日 豊川市プリオ大講義室 まちおこしについて